

調査結果の概要

[学校調査，学校通信教育調査（高等学校）]

1 幼稚園

(1) 園数（表1）

幼稚園数は10,878園（国立49園，公立3,952園，私立6,877園）で，前年度より374園減少している。

表1 幼稚園の設置者別園数

区 分	計	（単位：園）		
		国立	公立	私立
平成 19 年度	13,723	49	5,382	8,292
24	13,170	49	4,924	8,197
25	13,043	49	4,817	8,177
26	12,905	49	4,714	8,142
27	11,674	49	4,321	7,304
28	11,252	49	4,127	7,076
29	10,878	49	3,952	6,877

(2) 学級数（表2）

学級数は57,653学級で，前年度より2,402学級減少している。

(3) 園児数（表2，表3，図1）

園児数は1,271,918人（男子643,621人，女子628,297人）で，前年度より67,843人減少している。

園児数を年齢別にみると，3歳児370,274人（全園児数の29.1%），4歳児435,782人（同34.3%），5歳児465,862人（同36.6%）である。

一学級当たりの園児数は22.1人で，前年度より0.2人減少している。

本務教員一人当たり園児数は13.0人で，前年度より0.4人減少している。

小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は46.5%で，前年度より2.0ポイント低下している。

表2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数

区 分	学級数	園 児 数				
		計	男	女	3歳	比率(%)
平成 19 年度	73,068	1,705,402	864,173	841,229	428,928	25.2
24	70,560	1,604,225	813,694	790,531	442,508	27.6
25	70,083	1,583,610	803,539	780,071	440,512	27.8
26	69,470	1,557,461	789,801	767,660	441,834	28.4
27	62,367	1,402,448	710,913	691,535	398,054	28.4
28	60,055	1,339,761	678,658	661,103	384,109	28.7
29	57,653	1,271,918	643,621	628,297	370,274	29.1

つづき

（単位：人）

区 分	園 児 数				一学級当たり 園児数	本務教員一人 当たり園児数
	4歳	比率(%)	5歳	比率(%)		
平成 19 年度	613,556	36.0	662,918	38.9	23.3	15.3
24	566,985	35.3	594,732	37.1	22.7	14.5
25	554,321	35.0	588,777	37.2	22.6	14.3
26	540,560	34.7	575,067	36.9	22.4	14.0
27	488,412	34.8	515,982	36.8	22.5	13.8
28	460,583	34.4	495,069	37.0	22.3	13.4
29	435,782	34.3	465,862	36.6	22.1	13.0

図1 幼稚園の園児数の推移

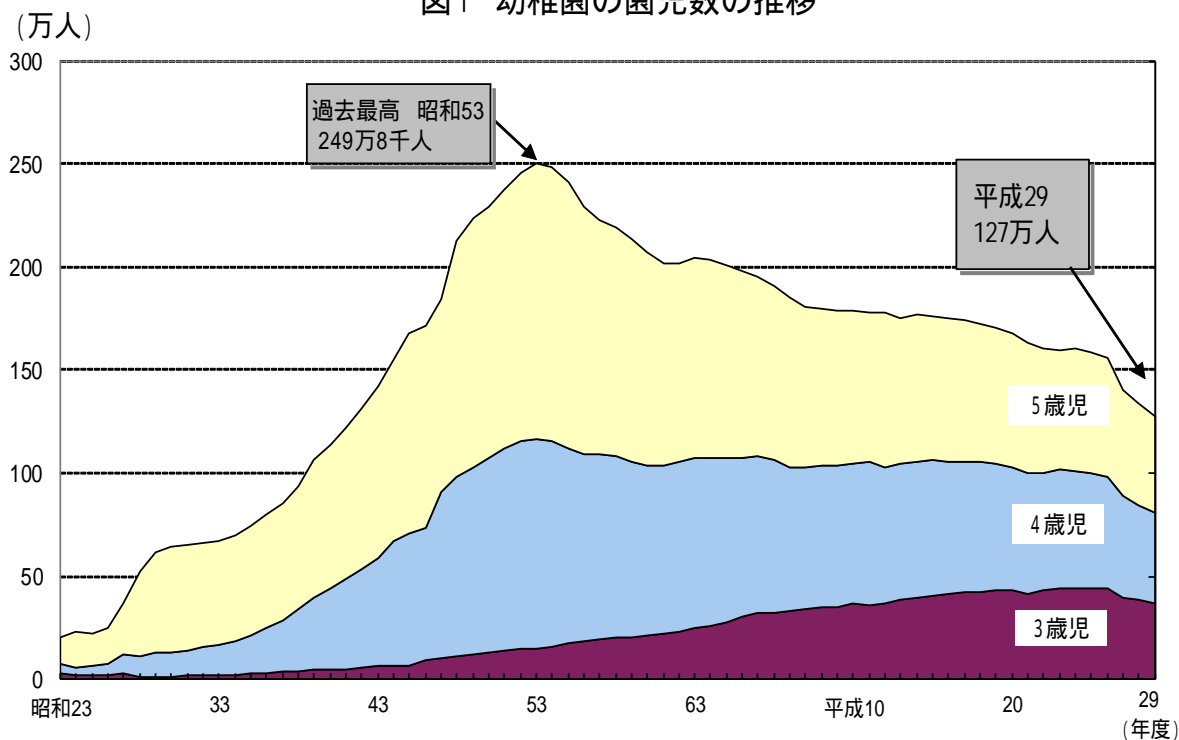


表3 都道府県別にみた小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率

区分	比率(%)	区分	比率(%)	区分	比率(%)
全 国	46.5	富 山	19.5	島 根	24.1
北海道	48.5	石 川	25.1	岡 山	41.7
青 森	21.9	福 井	16.3	広 島	40.6
岩 手	29.8	山 梨	26.8	山 口	48.5
宮 城	59.9	長 野	19.2	徳 島	55.5
秋 田	16.7	岐 阜	45.3	香 川	52.8
山 形	34.4	静 岡	53.4	愛 媛	42.5
福 島	54.8	愛 知	44.5	高 知	22.4
茨 城	42.4	三 重	43.8	福 岡	48.3
栃 木	41.3	滋 賀	42.5	佐 賀	24.8
群 馬	35.9	京 都	43.7	長 崎	31.6
埼 玉	60.4	大 阪	50.2	熊 本	23.6
千 葉	59.5	兵 庫	50.3	大 分	52.9
東 京	55.1	奈 良	49.3	宮 崎	27.4
神奈川	58.9	和歌山	29.9	鹿児島	30.4
新 潟	16.1	鳥 取	15.5	沖 縄	68.7

(4) 教員数 (表4)

教員数 (本務者) は 97,840 人 (男性 6,396 人, 女性 91,444 人) で, 前年度より 2,117 人減少し, 教員数 (本務者) のうち, 女性教員の占める比率は 93.5% である。

表4 幼稚園の教員数 (本務者)

(単位: 人)

区 分	教 員 数 (本務者)	うち 女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)
平成19年度	111,239	104,296	93.8
24	110,836	103,418	93.3
25	111,111	103,738	93.4
26	111,059	103,648	93.3
27	101,497	94,769	93.4
28	99,957	93,450	93.5
29	97,840	91,444	93.5

2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数 (表5)

幼保連携型認定こども園数は 3,673 園 (公立 552 園, 私立 3,121 園) で, 前年度より 851 園増加している。

表5 幼保連携型認定こども園の設置者別園数

(単位: 園)

区 分	計	国 立	公 立	私 立
平成 26 年度
27	1,943	-	374	1,569
28	2,822	-	452	2,370
29	3,673	-	552	3,121

(2) 学級数 (表6)

学級数は 17,280 学級で, 前年度より 3,558 学級増加している。

(3) 園児数 (表6, 表7, 図2)

園児数は 505,740 人 (男子 259,528 人, 女子 246,212 人) で, 前年度より 108,153 人増加している。

園児数を年齢別にみると, 0~2歳児 137,152 人 (全園児数の 27.1%), 3歳児 121,789 人 (全園児数の 24.1%), 4歳児 123,247 人 (同 24.4%), 5歳児 123,552 人 (同 24.4%) である。

一学級当たりの園児数 (3~5歳児) は 21.3 人で, 前年度より 0.2 人減少している。

本務教育・保育職員一人当たり園児数 (0~5歳児) は 6.7 人で, 前年度より 0.3 人減少している。

小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者の比率は 9.5% である。

表6 幼保連携型認定こども園の学級数及び年齢別園児数

区 分	学級数	園 児 数						
		計	男	女	0~2歳	比率 (%)	3歳	比率 (%)
平成 26 年度
27	9,999	281,136	143,741	137,395	67,115	23.9	69,782	24.8
28	13,722	397,587	204,065	193,522	102,642	25.8	96,946	24.4
29	17,280	505,740	259,528	246,212	137,152	27.1	121,789	24.1

つづき

(単位: 人)

区 分	園 児 数				一学級当たり 園児数 (3~5歳児)	本務教員一人 当たり園児数 (0~5歳児)
	4歳	比率 (%)	5歳	比率 (%)		
平成 26 年度
27	72,450	25.8	71,789	25.5	21.4	7.5
28	99,247	25.0	98,752	24.8	21.5	7.0
29	123,247	24.4	123,552	24.4	21.3	6.7

図2 幼保連携型認定こども園の園児数の推移

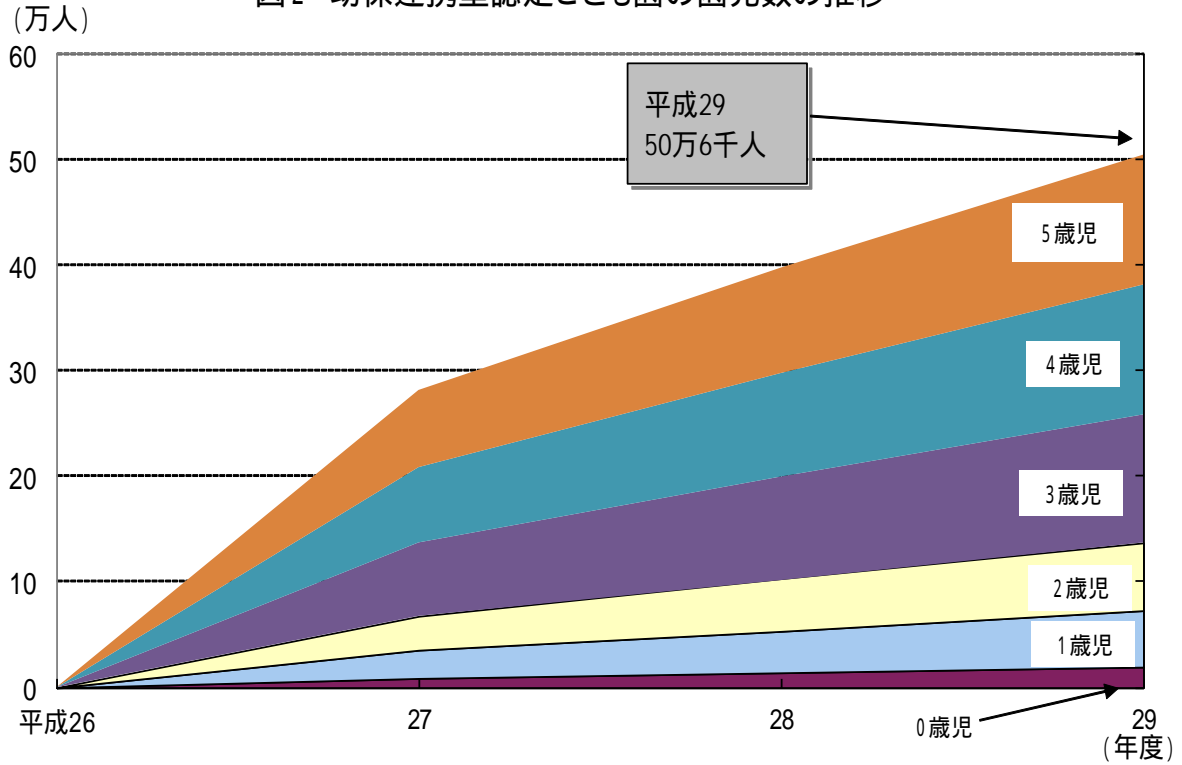


表7 都道府県別にみた小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者数の比率

区分	比率(%)	区分	比率(%)	区分	比率(%)
全国	9.5	富山	23.3	島根	2.5
北海道	11.8	石川	18.7	岡山	6.6
青森	30.1	福井	26.6	広島	8.9
岩手	15.5	山梨	12.0	山口	3.6
宮城	4.8	長野	4.9	徳島	10.3
秋田	26.7	岐阜	5.0	香川	5.5
山形	12.0	静岡	15.0	愛媛	13.0
福島	13.0	愛知	4.0	高知	3.6
茨城	17.9	三重	2.3	福岡	2.2
栃木	20.0	滋賀	16.7	佐賀	22.9
群馬	14.7	京都	6.0	長崎	16.2
埼玉	4.1	大阪	17.3	熊本	14.2
千葉	3.4	兵庫	18.3	大分	18.1
東京	1.2	奈良	9.8	宮崎	22.0
神奈川	4.0	和歌山	10.9	鹿児島	21.7
新潟	13.5	鳥取	19.9	沖縄	3.7

(4) 教員数 (表 8)

教員数 (本務者) は 75,615 人 (男性 4,015 人, 女性 71,600 人) で, 前年度より 18,497 人増加し, 教員数 (本務者) のうち, 女性教員の占める比率は 94.7% である。

表 8 幼保連携型認定こども園の教員数 (本務者)

(単位: 人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)
平成26年度
27	37,461	35,337	94.3
28	57,118	53,992	94.5
29	75,615	71,600	94.7

3 小 学 校

(1) 学校数 (表 9)

学校数は 20,095 校 (本校 19,929 校, 分校 166 校) で, 前年度より 218 校減少している。

国立の学校数は 70 校で, 前年度より 2 校減少している。

公立の学校数は 19,794 校で, 前年度より 217 校減少している。

私立の学校数は 231 校で, 前年度より 1 校増加している。

表 9 小学校の設置者別学校数

(単位: 校)

区 分	計	国 立	公 立	うち分校	私 立
平成 19 年度	22,693	73	22,420	327	200
24	21,460	74	21,166	232	220
25	21,131	74	20,836	215	221
26	20,852	72	20,558	201	222
27	20,601	72	20,302	189	227
28	20,313	72	20,011	174	230
29	20,095	70	19,794	166	231

(2) 学級数 (表 10)

学級数は 272,774 学級で, 1,010 学級増加している。

「単式学級」数は 226,311 学級で, 前年度より 1,319 学級減少している。

「複式学級」数は 4,599 学級で, 前年度より 149 学級減少している。

「特別支援学級」数は 41,864 学級で, 前年度より 2,478 学級増加している。

(注) 「特別支援学級」とは, 学校教育法第 8 1 条第 2 項各号に該当する児童生徒 (知的障害者, 肢体不自由者, 身体虚弱者, 弱視者, 難聴者, その他障害のある者で, 特別支援学級において教育を行うことが適当なもの) で編制されている学級をいう。以下同じ。

表 1 0 小学校の編制方式別学級数
(単位：学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成 19 年度	277,562	244,946	6,319	26,297
24	275,058	236,845	5,440	32,773
25	273,811	234,443	5,235	34,133
26	272,698	232,082	5,046	35,570
27	272,255	230,021	4,910	37,324
28	271,764	227,630	4,748	39,386
29	272,774	226,311	4,599	41,864

(3)児童数(表 1 1, 図 3)

児童数は 6,448,658 人(男子 3,300,450 人, 女子 3,148,208 人)で, 前年度より 34,857 人減少している。

第 1 学年の児童数は 1,063,762 人で, 前年度より 2,613 人減少している。

一学級当たりの児童数は 23.6 人で, 前年度より 0.3 人減少している。

本務教員一人当たりの児童数は 15.4 人で, 前年度より 0.1 人減少している。

表 1 1 小学校の学年別児童数

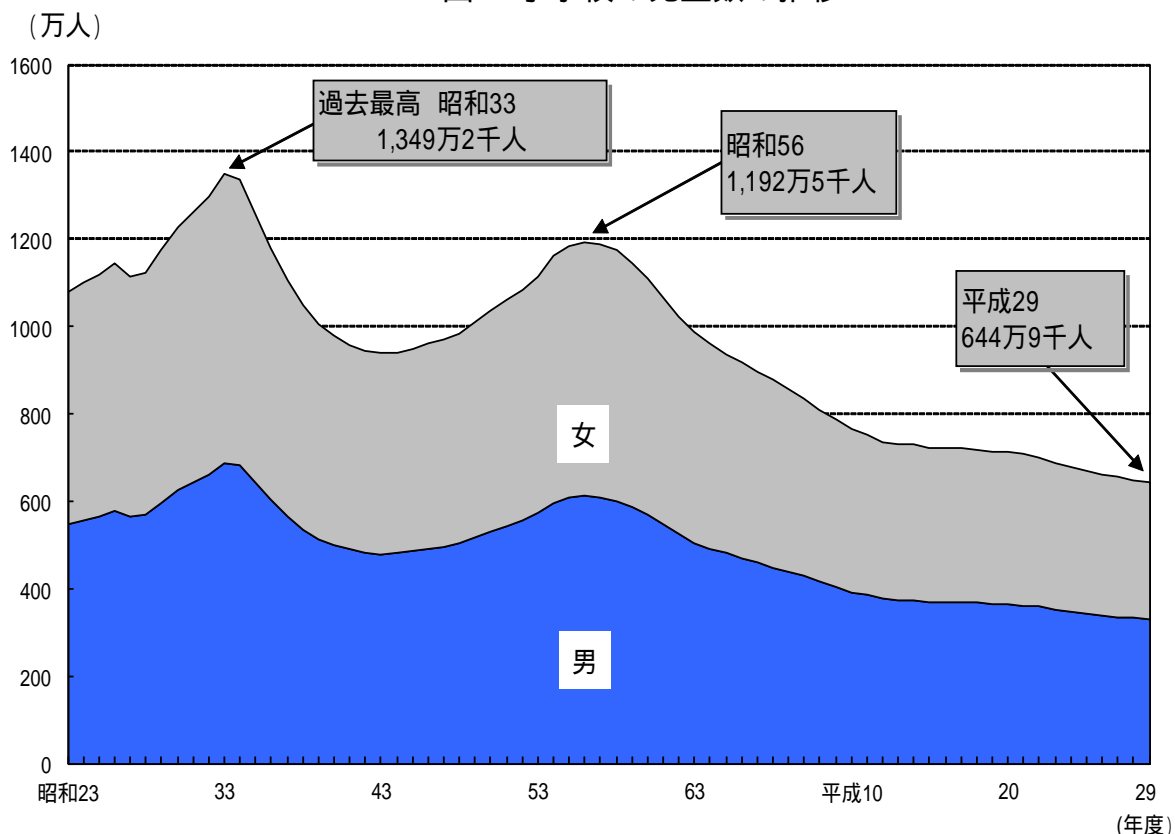
区 分	計			第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
		男	女			
平成 19 年度	7,132,874	3,648,634	3,484,240	1,176,236	1,181,391	1,199,773
24	6,764,619	3,462,093	3,302,526	1,061,279	1,096,291	1,120,939
25	6,676,920	3,416,071	3,260,849	1,088,481	1,060,817	1,096,352
26	6,600,006	3,377,471	3,222,535	1,090,643	1,088,266	1,061,130
27	6,543,104	3,347,296	3,195,808	1,082,770	1,090,564	1,088,709
28	6,483,515	3,316,608	3,166,907	1,066,375	1,081,373	1,089,792
29	6,448,658	3,300,450	3,148,208	1,063,762	1,065,386	1,081,238

つづき

(単位：人)

区 分	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年	一学級当たり の児童数	本務教員一人当 たりの児童数
平成 19 年度	1,191,904	1,201,355	1,182,215	25.7	17.1
24	1,141,392	1,168,547	1,176,171	24.6	16.2
25	1,121,060	1,141,523	1,168,687	24.4	16.0
26	1,096,680	1,121,306	1,141,981	24.2	15.8
27	1,061,767	1,097,271	1,122,023	24.0	15.7
28	1,088,002	1,061,200	1,096,773	23.9	15.5
29	1,089,453	1,087,744	1,061,075	23.6	15.4

図3 小学校の児童数の推移



(4) 教員数 (表12)

教員数 (本務者) は 418,790 人 (男性 158,303 人, 女性 260,487 人) で, 前年度より 1,817 人増加し, 教員数 (本務者) のうち, 女性教員の占める比率は 62.2% で, 前年度より 0.1 ポイント低下している。

表12 小学校の教員数 (本務者)

(単位: 人)

区分	教員数 (本務者)	うち 女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)
平成19年度	418,246	262,387	62.7
24	418,707	262,606	62.7
25	417,553	261,109	62.5
26	416,475	259,875	62.4
27	417,152	260,025	62.3
28	416,973	259,639	62.3
29	418,790	260,487	62.2

4 中学校

(1) 学校数 (表13)

学校数は 10,325 校 (本校 10,247 校, 分校 78 校) で, 前年度より 79 校減少している。

国立の学校数は 71 校で, 前年度より 2 校減少している。

公立の学校数は 9,479 校で, 前年度より 76 校減少している。

私立の学校数は 775 校で前年度より 1 校減少している。

中高一貫教育を行う学校数は併設型が 477 校，連携型が 207 校で，前年度より併設型は 13 校増加，連携型は前年度より 2 校増加している。

表 1 3 中学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	計	国 立	公 立	うち分校	私 立	計のうち中高一貫教育を行う学校(再掲)	
						併設型	連携型
平成 19 年度	10,955	76	10,150	73	729	160	172
24	10,699	73	9,860	82	766	309	174
25	10,628	73	9,784	81	771	318	169
26	10,557	73	9,707	81	777	403	168
27	10,484	73	9,637	82	774	458	172
28	10,404	73	9,555	80	776	464	205
29	10,325	71	9,479	78	775	477	207

(注)中高一貫教育の実施形態について

併設型とは，学校教育法第 7 1 条の規定により，高等学校入学者選抜を行わずに，同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。

連携型とは，学校教育法施行規則第 7 5 条及び第 8 7 条の規定により，簡便な高等学校入学者選抜を行い，同一または異なる設置者による中学校と高等学校を接続する形態である(表 2 1 について同じ)。

(2)学級数(表 1 4)

学級数は 120,016 学級で，前年度より 1,566 学級減少している。

「単式学級」数は 101,521 学級で，前年度より 2,042 学級減少している。

「複式学級」数は 169 学級で，前年度より 8 学級減少している。

「特別支援学級」数は 18,326 学級で，484 学級増加している。

表 1 4 中学校の編制方式別学級数

(単位：学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成 19 年度	119,606	107,756	206	11,644
24	122,445	107,384	191	14,870
25	122,915	107,113	192	15,610
26	122,924	106,259	183	16,482
27	122,736	105,297	177	17,262
28	121,582	103,563	177	17,842
29	120,016	101,521	169	18,326

(3)生徒数(表 1 5，図 4)

生徒数は 3,333,334 人(男子 1,704,156 人，女子 1,629,178 人)で，前年度より 72,695 人減少している。

第 1 学年の生徒数は 1,088,213 人で，前年度より 24,680 人減少している。

一学級当たりの生徒数は 27.8 人で，前年度より 0.2 人減少している。

本務教員一人当たりの生徒数は 13.3 人で，前年度より 0.2 人減少している。

表 1 5 中学校の学年別生徒数

区 分	計			第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
		男	女			
平成 19 年度	3,614,552	1,847,809	1,766,743	1,226,760	1,187,895	1,199,897
24	3,552,663	1,815,641	1,737,022	1,174,041	1,193,010	1,185,612
25	3,536,182	1,808,914	1,727,268	1,168,214	1,174,254	1,193,714
26	3,504,334	1,793,059	1,711,275	1,160,536	1,168,733	1,175,065
27	3,465,215	1,772,818	1,692,397	1,134,221	1,161,268	1,169,726
28	3,406,029	1,742,199	1,663,830	1,112,893	1,133,117	1,160,019
29	3,333,334	1,704,156	1,629,178	1,088,213	1,112,421	1,132,700

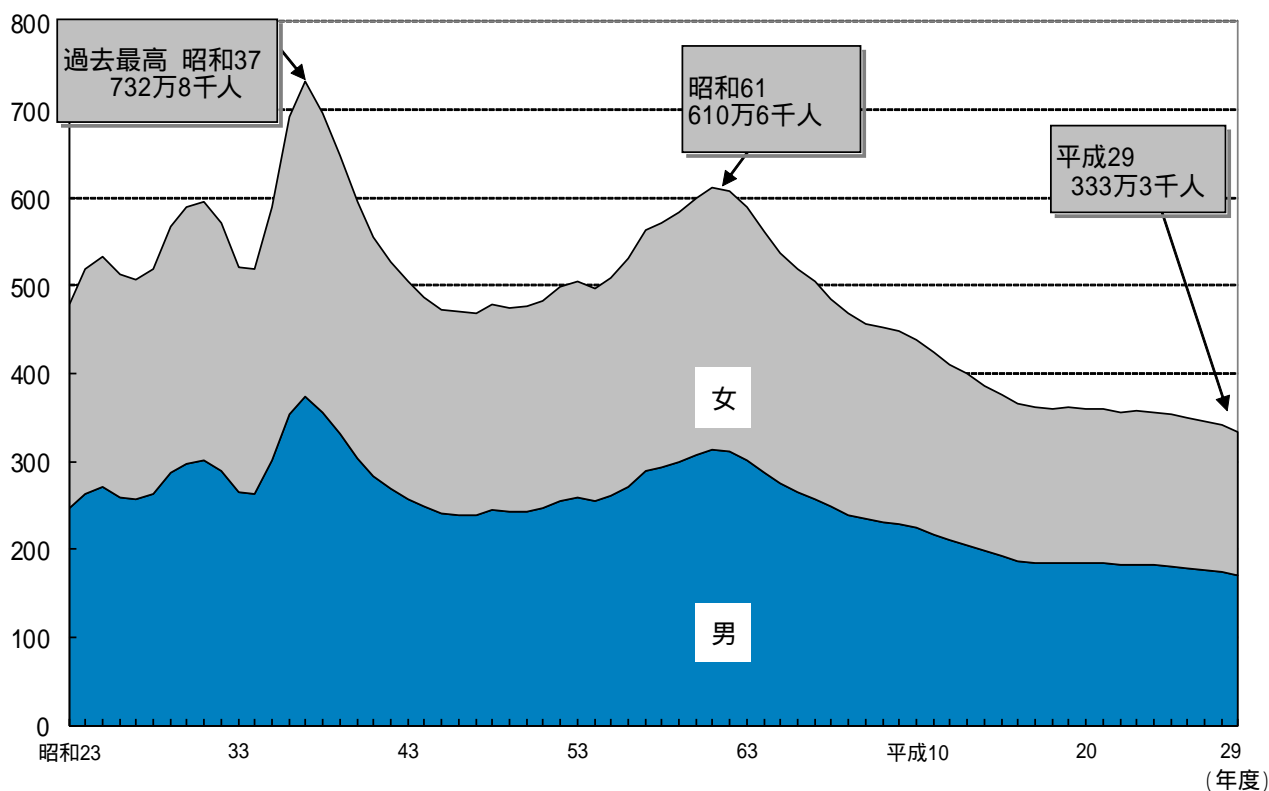
つづき

(単位：人)

区 分	一学級当たりの生徒数	本務教員一人当たりの生徒数
平成 19 年度	30.2	14.5
24	29.0	14.0
25	28.8	13.9
26	28.5	13.8
27	28.2	13.7
28	28.0	13.5
29	27.8	13.3

図 4 中学校の生徒数の推移

(万人)



(4) 教員数 (表 16)

教員数 (本務者) は 250,060 人 (男性 142,197 人, 女性 107,863 人) で, 前年度より 1,918 人減少し, 教員数 (本務者) のうち, 女性教員の占める比率は 43.1% で, 前年度より 0.1 ポイント上昇している。

表 16 中学校の教員数 (本務者)

(単位: 人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)
平成19年度	249,645	103,363	41.4
24	253,753	107,344	42.3
25	254,235	108,121	42.5
26	253,832	108,148	42.6
27	253,704	108,542	42.8
28	251,978	108,319	43.0
29	250,060	107,863	43.1

5 義務教育学校

(1) 学校数 (表 17)

学校数は 48 校 (国立 2 校, 公立 46 校) で, 前年度より 26 校増加している。

表 17 義務教育学校の設置者別学校数

(単位: 校)

区 分	計	国 立	公 立	うち分校		私 立
平成 27 年度
28	22	-	22	-	-	-
29	48	2	46	-	-	-

(2) 学級数 (表 18)

学級数は 948 学級で, 前年度より 440 学級増加している。

「単式学級」数は 778 学級で, 前年度より 351 学級増加している。

「複式学級」数は 15 学級で, 前年度より 7 学級増加している。

「特別支援学級」数は 155 学級で, 前年度より 82 学級増加している。

表 18 義務教育学校の編制方式別学級数

(単位: 学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成 27 年度
28	508	427	8	73
29	948	778	15	155

(3) 児童生徒数 (表 19)

児童生徒数は 22,370 人 (男子 11,423 人, 女子 10,947 人) で, 前年度より 9,668 人増加している。

第 1 学年の児童数は 2,481 人, 前年度より 1,073 人増加している。

一学級当たりの児童生徒数は 23.6 人で, 前年度より 1.4 人減少している。

本務教員一人当たりの児童生徒数は 12.4 人で, 前年度より 1.2 人減少している。

表 1 9 義務教育学校の学年別児童生徒数

区 分	計			第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年
		男	女				
平成 27 年度
28	12,702	6,535	6,167	1,408	1,405	1,396	1,406
29	22,370	11,423	10,947	2,481	2,483	2,437	2,466

つづき (単位：人)

区 分	第 5 学年	第 6 学年	第 7 学年	第 8 学年	第 9 学年	一学級当たりの児童生徒数	本務教員一人当たりの児童生徒数
平成 27 年度
28	1,369	1,336	1,438	1,473	1,471	25.0	13.6
29	2,478	2,413	2,473	2,538	2,601	23.6	12.4

(4) 教員数 (表 2 0)

教員数 (本務者) は 1,798 人 (男性 833 人, 女性 965 人) である。

教員数 (本務者) のうち, 女性教員の占める比率は 53.7% で, 前年度より 0.3 ポイント低下している。

表 2 0 義務教育学校の教員数 (本務者)

(単位：人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女性教員	本務教員に 占める女性 教員の比率 (%)
平成27年度
28	934	504	54.0
29	1,798	965	53.7

6 高等学校

a 全日制課程, 定時制課程

(1) 学校数 (表 2 1)

学校数は 4,907 校 (本校 4,820 校, 分校 87 校) で, 前年度より 18 校減少している。

国立の学校数は 15 校で, 前年度と同数である。

公立の学校数は 3,571 校で, 前年度より 18 校減少している。

私立の学校数は 1,321 校で, 前年度と同数である。

中高一貫教育を行う学校数は併設型が 478 校, 連携型が 90 校で, 併設型は前年度より 13 校増加, 連携型は前年度より 3 校増加している。

表 2 1 高等学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	計のうち中高一貫教育 を行う学校 (再掲)	
					併設型	連携型
平成 19 年度	5,313	15	3,976	1,322	162	80
24	5,022	15	3,688	1,319	309	83
25	4,981	15	3,646	1,320	318	83
26	4,963	15	3,628	1,320	404	86
27	4,939	15	3,604	1,320	459	84
28	4,925	15	3,589	1,321	465	87
29	4,907	15	3,571	1,321	478	90

(2) 生徒数 (表 2 2 , 図 5 , 図 6)

生徒数は 3,280,247 人 (男子 1,655,026 人 , 女子 1,625,221 人) で , 前年度より 29,095 人減少している。また , 生徒数のうち本科の生徒数は 3,270,400 人 , 専攻科の生徒数は 9,708 人 , 別科の生徒数は 139 人である。

全日制課程 (本科) の生徒数は 3,180,866 人で , 前年度より 25,768 人減少している。

定時制課程 (本科) の生徒数は 89,534 人で , 前年度より 3,431 人減少している。

本科の生徒数 (3,270,400 人) を学科別にみると , 普通科 (2,388,509 人) が最も多く , 本科の生徒数のうち 73.0 % を占めており , 次いで工業科 (249,930 人) 7.6 % , 商業科 (195,190 人) 6.0 % , 総合学科 (175,529 人) 5.4 % 等である。

本務教員一人当たりの生徒数は 14.0 人で , 前年度より 0.1 人減少している。

表 2 2 高等学校の生徒数

(単位 : 人)

区 分	計	男	女	(再掲)				本務教員一人 当たりの生徒数
				全 日 制		定 時 制		
				うち本科		うち本科		
平成19年度	3,406,561	1,725,458	1,681,103	3,298,037	3,289,476	108,524	108,259	14.0
24	3,355,609	1,691,921	1,663,688	3,243,422	3,235,116	112,187	112,011	14.1
25	3,319,640	1,672,326	1,647,314	3,212,916	3,204,261	106,724	106,559	14.1
26	3,334,019	1,678,353	1,655,666	3,231,992	3,222,750	102,027	101,865	14.2
27	3,319,114	1,671,325	1,647,789	3,221,781	3,212,449	97,333	97,164	14.1
28	3,309,342	1,668,003	1,641,339	3,216,174	3,206,634	93,168	92,965	14.1
29	3,280,247	1,655,026	1,625,221	3,190,534	3,180,866	89,713	89,534	14.0

(万人)

図 5 高等学校の生徒数の推移

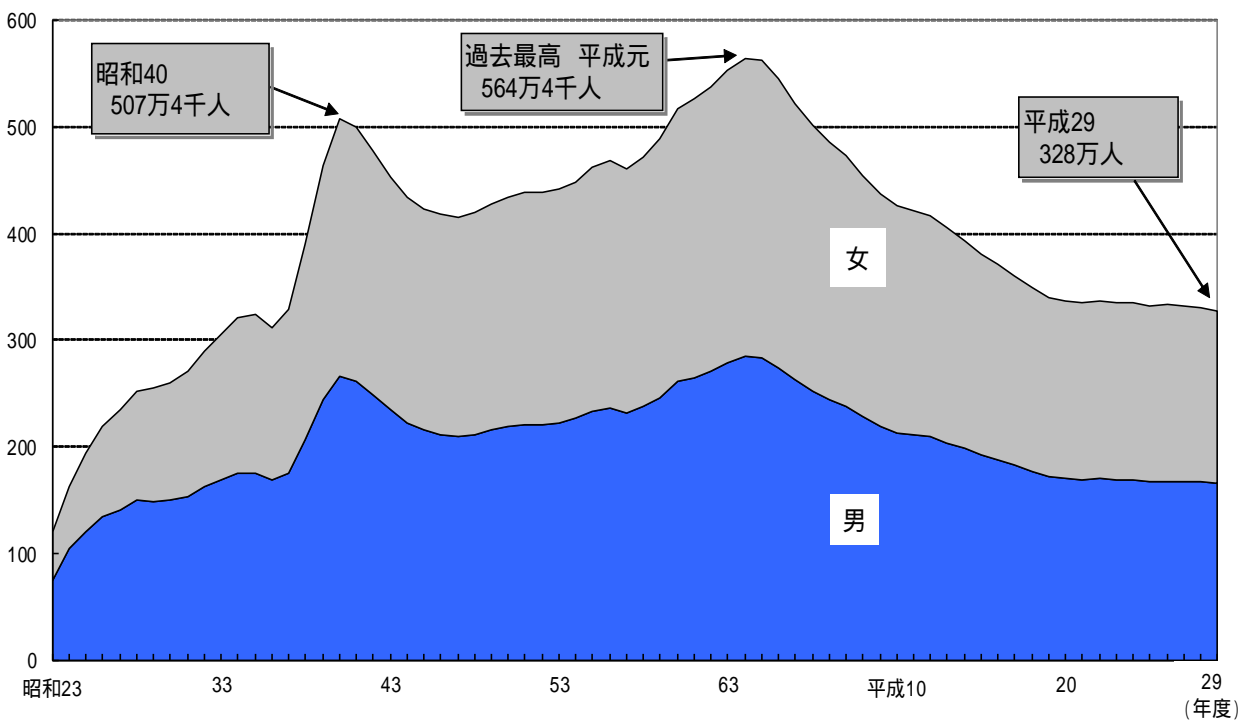
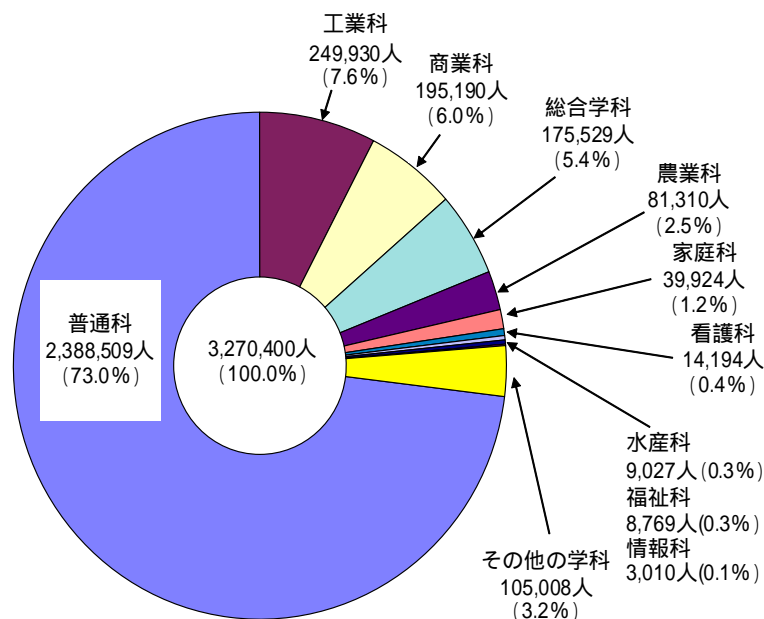


図6 高等学校の学科別生徒数(本科)



(3) 入学者数 (表23)

本科の入学者数は1,099,556人(男子555,983人,女子543,573人)で前年度より9,955人減少している。
 全日制課程への入学者数は1,073,194人で,前年度より9,562人減少している。
 定時制課程への入学者数は26,362人で,前年度より393人減少している。

表23 高等学校(本科)の入学者数 (単位:人)

区分	計	男	女	(再掲)	
				全日制	定時制
平成19年度	1,158,117	588,148	569,969	1,123,448	34,669
24	1,134,515	573,961	560,554	1,101,700	32,815
25	1,125,329	568,539	556,790	1,093,919	31,410
26	1,132,011	571,880	560,131	1,101,032	30,979
27	1,114,281	563,552	550,729	1,085,675	28,606
28	1,109,511	561,756	547,755	1,082,756	26,755
29	1,099,556	555,983	543,573	1,073,194	26,362

(4) 教員数 (表24)

教員数(本務者)は233,925人(男性159,302人,女性74,623人)で,前年度より686人減少している。
 全日制課程の教員数(本務者)は221,972人で,前年度より592人減少している。
 定時制課程の教員数(本務者)は11,953人で,前年度より94人減少している。
 教員数(本務者)のうち,女性教員の占める比率は31.9%で,前年度より0.2ポイント上昇している。

表24 高等学校の教員数(本務者) (単位:人)

区分	計	全日制	定時制	うち女性教員	本務教員に
					占める女性
					教員の比率(%)
平成19年度	243,953	231,194	12,759	68,593	28.1
24	237,224	224,698	12,526	71,784	30.3
25	235,062	222,640	12,422	72,094	30.7
26	235,306	222,936	12,370	72,830	31.0
27	234,970	222,865	12,105	73,591	31.3
28	234,611	222,564	12,047	74,295	31.7
29	233,925	221,972	11,953	74,623	31.9

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は 250 校（独立校 107 校，併置校 143 校）で，前年度より独立校は 3 校増加し，併置校は 3 校増加している。

公立は独立校 7 校，併置校 71 校，私立は独立校 100 校，併置校 72 校である。

高等学校の通信教育について協力する高等学校（協力校）は 342 校で，前年度より 35 校減少している。

(2) 生徒数

生徒数は 182,515 人（男子 96,403 人，女子 86,112 人）で，前年度より 1,484 人増加している。

(3) 教員数

教員数は 13,426 人（本務者 4,516 人，兼務者 8,910 人）で，前年度より 194 人増加している。

7 中等教育学校

(1) 学校数

学校数は 53 校（国立 4 校，公立 31 校，私立 18 校）で，前年度より 1 校増加している。

(2) 生徒数

前期課程の生徒数は 16,489 人（男子 8,117 人，女子 8,372 人）である。

後期課程（全日制課程）の生徒数は 16,129 人（男子 8,049 人，女子 8,080 人）である。

(3) 教員数

教員数（本務者）は 2,610 人（男性 1,701 人，女性 909 人）である。

8 特別支援学校

(1) 学校数（表 2 5）

学校数は 1,135 校（国立 45 校，公立 1,076 校，私立 14 校）で，前年度より 10 校増加している。

(2) 在学者数（表 2 5）

在学者数は 141,944 人（男子 93,100 人，女子 48,844 人）で，前年度より 2,123 人増加している。

(3) 教員数（表 2 5）

教員数（本務者）は 83,802 人（男性 32,502 人，女性 51,300 人）で，前年度より 1,430 人増加している。

表 2 5 特別支援学校の学校数等

（単位：校，人）

区 分	特別支援学校			盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数
	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)
平成 19 年度	1,013	108,173	66,807
24	1,059	129,994	76,387
25	1,080	132,570	77,663
26	1,096	135,617	79,280
27	1,114	137,894	80,905
28	1,125	139,821	82,372
29	1,135	141,944	83,802

（注）盲学校、聾学校及び養護学校は平成19年度から特別支援学校となった。

9 専修学校

(1) 学校数（表 2 6）

学校数は 3,172 校（国立 9 校，公立 188 校，私立 2,975 校）で，前年度より 11 校減少している。

学校数のうち，高等課程を置く学校は 418 校（全学校数の 13.2 %），専門課程を置く学校は 2,822 校（同 89.0 %）である。単位制の学科を置く学校は 904 校，通信制の学科を置く学校は 21 校である。

表 2 6 専修学校の設置者別学校数

(単位：校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	(再 掲)			
					高等課程を置く学校	専門課程を置く学校	単位制の学科を置く学校	通信制の学科を置く学校
平成 19 年度	3,435	11	206	3,218	524	2,995
24	3,249	10	199	3,040	452	2,847
25	3,216	10	196	3,010	443	2,811	761	8
26	3,206	10	195	3,001	437	2,814	781	19
27	3,201	9	193	2,999	431	2,823	830	19
28	3,183	9	189	2,985	424	2,817	873	23
29	3,172	9	188	2,975	418	2,822	904	21

(2) 生徒数 (表 2 7, 図 7, 図 8)

生徒数は 655,254 人 (男子 290,173 人, 女子 365,081 人) で, 前年度より 1,395 人減少している。

高等課程の生徒数は 37,585 人で, 前年度より 1,377 人減少している。

専門課程の生徒数は 588,223 人で, 前年度より 827 人減少している。

一般課程の生徒数は 29,446 人で, 前年度より 809 人増加している。

生徒数を分野別にみると, 最も多いのが「医療関係」208,295 人 (全生徒数の 31.8 %), 次いで「文化・教養関係」151,269 人 (同 23.1 %), 「工業関係」86,254 人 (同 13.2 %), 「衛生関係」76,272 人 (同 11.6 %) 等である。

表 2 7 専修学校の課程別生徒数

(単位：人)

区 分	計			課程別			(再 掲)	
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程	単位制の学科	通信制の学科
平成 19 年度	703,490	323,594	379,896	40,141	627,397	35,952
24	650,501	292,284	358,217	39,698	578,119	32,684
25	660,078	295,354	364,724	39,359	587,330	33,389	120,094	1,140
26	659,452	294,376	365,076	40,057	588,888	30,507	121,573	1,435
27	656,106	291,514	364,592	40,095	588,183	27,828	129,185	1,239
28	656,649	291,023	365,626	38,962	589,050	28,637	137,545	1,565
29	655,254	290,173	365,081	37,585	588,223	29,446	141,973	1,615

図 7 専修学校の生徒数の推移

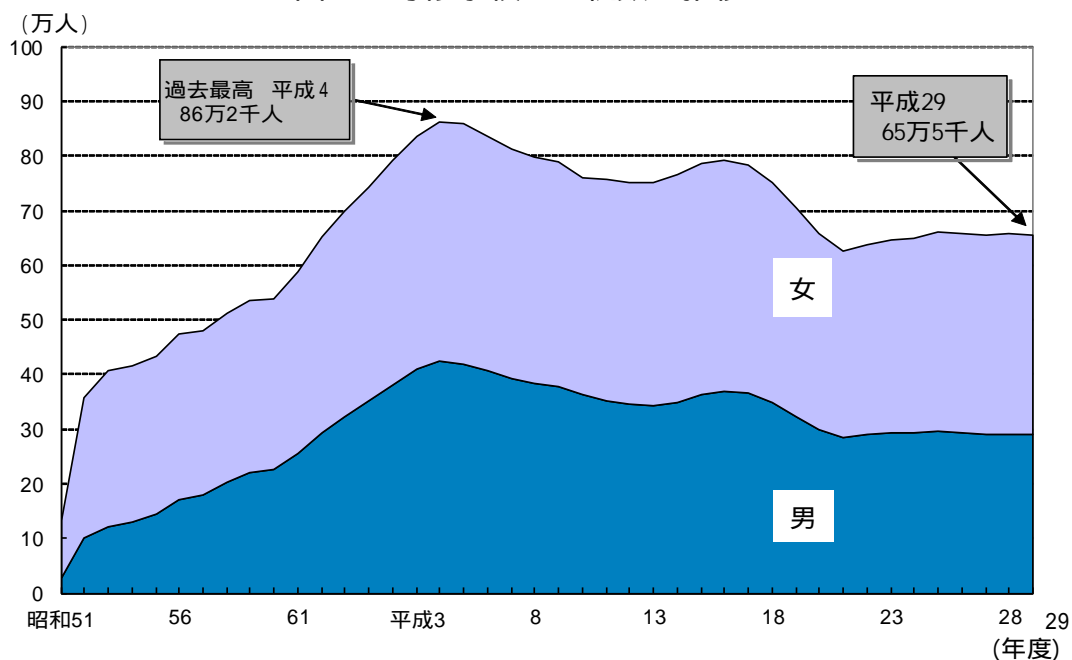
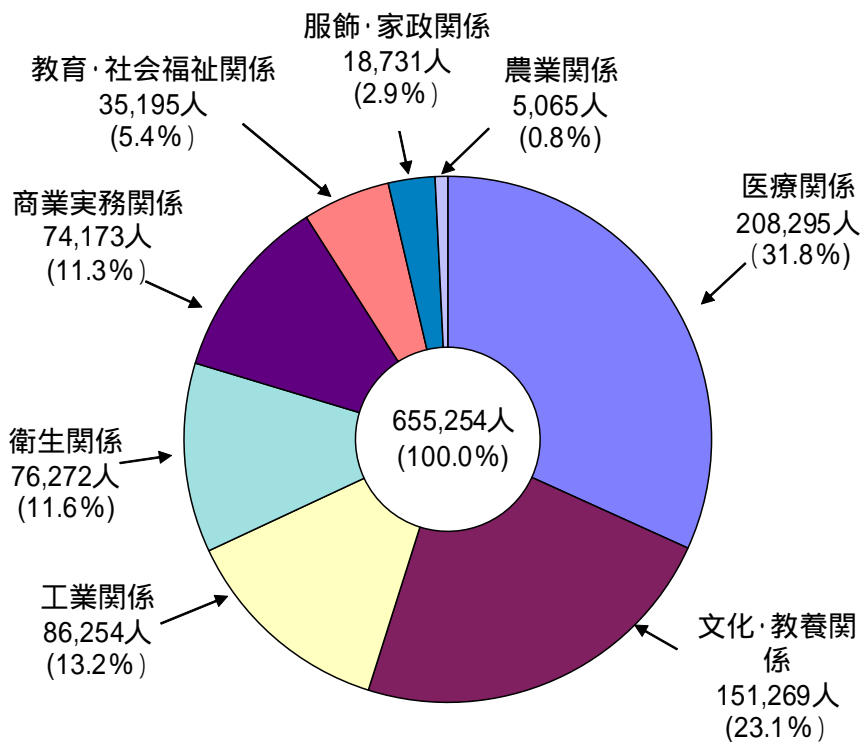


図8 専修学校の分野別生徒数



(3) 入学者数 (表28)

入学者数(平成29年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数)は312,752人(男子144,126人,女子168,626人)で,前年度より3,337人増加している。

高等課程への入学者数は15,203人で,前年度より828人減少している。

専門課程への入学者数は268,654人で,前年度より3,341人増加している。

このうち,本年3月に高等学校及び中等教育学校(後期課程)を卒業して入学した者は185,325人であり,入学者数に占める割合は69.0%である。また,大学等を卒業した者は,16,106人(大学13,080人,短期大学2,830人,高等専門学校196人)で,入学者数に占める割合は6.0%である。

一般課程への入学者数は28,895人で,前年度より824人増加している。

表28 専修学校の入学者数

(単位:人)

区分	計	高等課程	うち新規中学校卒業者及び中等教育学校(前期課程)修了者	専門課程	うち新規高等学校及び中等教育学校(後期課程)卒業者	うち大学等卒業者				一般課程
						計	大学	短期大学	高等専門学校	
平成19年度	334,417	17,850	8,003	282,019	199,826	20,798	15,579	4,851	368	34,548
24	313,321	17,448	8,936	264,072	186,516	22,001	17,705	3,941	355	31,801
25	319,527	17,032	8,528	269,798	193,194	20,589	16,726	3,541	322	32,697
26	311,023	17,009	8,821	264,255	187,151	19,127	15,741	3,194	192	29,759
27	312,821	17,125	8,985	268,604	187,922	17,882	14,513	3,136	233	27,092
28	309,415	16,031	8,678	265,313	184,687	17,066	13,873	2,979	214	28,071
29	312,752	15,203	8,597	268,654	185,325	16,106	13,080	2,830	196	28,895

(4) 卒業者数

卒業者数(平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間の卒業者数)は275,150人(男子126,091人,女子149,059人)で,前年度より3,065人増加している。

高等課程の卒業者数は13,944人で,前年度より180人減少している。

専門課程の卒業生数は 233,097 人で、前年度より 2,352 人増加している。

一般課程の卒業生数は 28,109 人で、前年度より 893 人増加している。

(5) 教員数

教員数は 156,072 人 [本務者 41,368 人 (高等課程 2,661 人, 専門課程 37,665 人, 一般課程 1,042 人), 兼務者 114,704 人] で、前年度より 318 人増加している。

10 各種学校

(1) 学校数 (表 2 9)

学校数は 1,183 校 (公立 6 校, 私立 1,177 校) で、前年度より 17 校減少している。

(2) 生徒数 (表 2 9, 図 9)

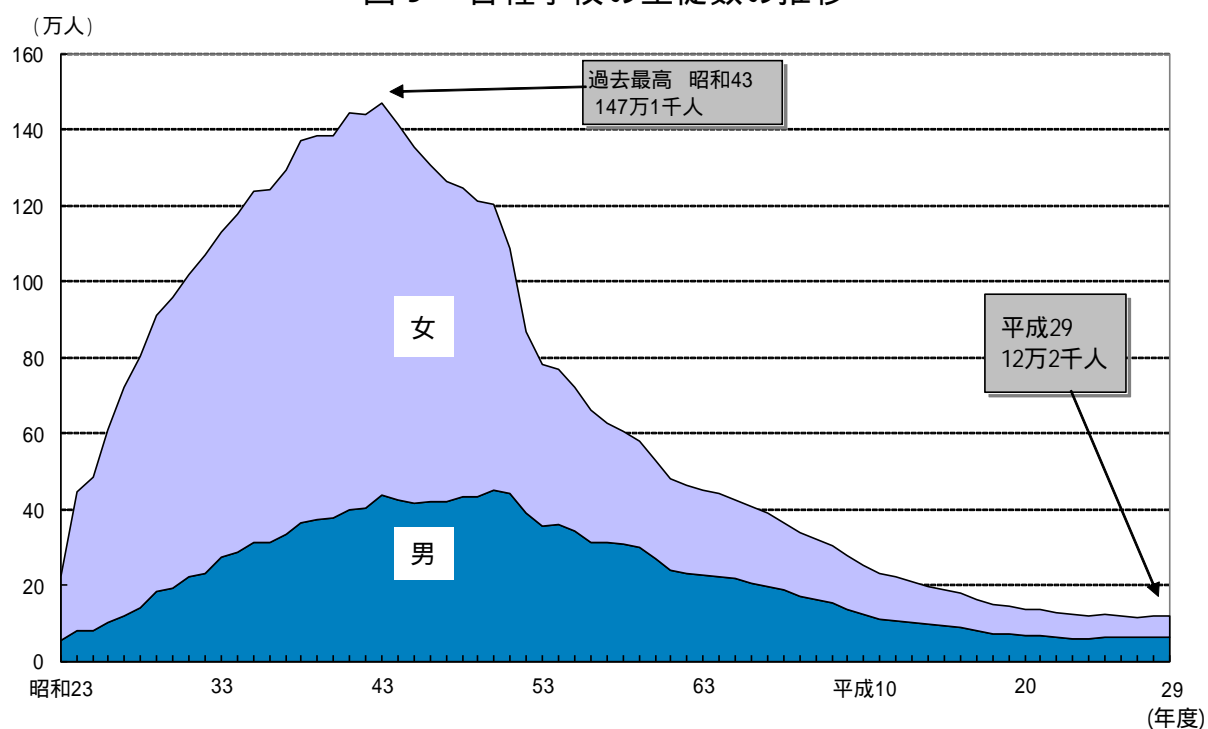
生徒数は 121,952 人 (男子 64,970 人, 女子 56,982 人) で、前年度より 1,323 人増加している。生徒数を課程別にみると、最も多いのは「自動車操縦」の 32,817 人 (全生徒数の 26.9%) である。

表 2 9 各種学校の学校数及び生徒数

(単位: 校, 人)

区 分	学 校 数				生 徒 数		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
平成 19 年度	1,654	-	12	1,642	147,261	73,727	73,534
24	1,392	-	9	1,383	120,195	61,384	58,811
25	1,330	-	9	1,321	122,890	63,497	59,393
26	1,276	-	8	1,268	121,846	64,092	57,754
27	1,229	-	6	1,223	117,727	62,457	55,270
28	1,200	-	6	1,194	120,629	64,232	56,397
29	1,183	-	6	1,177	121,952	64,970	56,982

図 9 各種学校の生徒数の推移



(3) 入学者数

入学者数（平成 29 年 4 月 1 日から 5 月 1 日までの 1 か月間の入学者数）は 52,840 人（男子 30,761 人，女子 22,079 人）で，前年度より 521 人増加している。

(4) 卒業者数

卒業者数（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの 1 年間の卒業者数）は 194,553 人（男子 118,037 人，女子 76,516 人）で，前年度より 53 人増加している。

(5) 教員数

教員数（本務者）は 8,829 人（男性 5,059 人，女性 3,770 人）で，前年度より 98 人増加している。

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業者

(1) 卒業者数（表 3 0）

平成 29 年 3 月の中学校卒業者数は 1,160,351 人（男子 593,641 人，女子 566,710 人）で，前年度より 9,064 人減少している。

(2) 卒業者の状況（表 3 0）

卒業者を状況別にみると，「高等学校等進学者」1,146,145 人，「専修学校（高等課程）進学者」2,462 人，「専修学校（一般課程）等入学者」799 人，「公共職業能力開発施設等入学者」357 人，「就職者」（高等学校等進学者，専修学校（高等課程）進学者，専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）2,948 人，「左記以外の者」7,510 人，「不詳・死亡の者」130 人である。

表 3 0 状況別卒業者数（中学校）

区 分	卒業者数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進 学 者	C 専修学校 (一般課程) 等 入 学 者	D 公共職業能力 開発施設等 入 学 者	就職者 (左記 A ~ D を除く)	左記以外 の 者	不詳・ 死亡の 者	左記「A」,「B」, 「C」,「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信制 課程を除く								
平成 19 年 3 月	1,213,709	1,185,789	1,169,466	3,183	1,390	855	7,777	14,570	145	703
24	1,195,204	1,174,596	1,152,915	3,070	1,297	563	4,409	11,133	136	368
25	1,185,054	1,165,730	1,144,020	3,025	1,053	573	4,155	10,403	115	307
26	1,192,990	1,173,998	1,151,166	2,952	1,047	494	4,341	10,016	142	282
27	1,174,529	1,157,390	1,134,037	2,885	1,028	434	3,933	8,722	137	285
28	1,169,415	1,154,373	1,129,581	2,523	823	366	3,259	7,933	138	261
29	1,160,351	1,146,145	1,118,822	2,462	799	357	2,948	7,510	130	256

つづき (単位:人)

区 分	高等学校等 進学率 (%)	うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	卒業者に 占める 就職者の割合 (%)
	平成 19 年 3 月	97.7	96.4	0.3
24	98.3	96.5	0.3	0.4
25	98.4	96.5	0.3	0.4
26	98.4	96.5	0.2	0.4
27	98.5	96.6	0.2	0.4
28	98.7	96.6	0.2	0.3
29	98.8	96.4	0.2	0.3

(注) 1 「高等学校等進学者」とは，高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また，進学しかつ就職した者を含む。
 2 「専修学校（一般課程）等入学者」とは，専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
 3 「卒業者に占める就職者の割合」とは，卒業者のうち「就職者（左記 A ~ D を除く）」及び「左記 A，B，C，D のうち就職している者（再掲）」の占める割合である。
 4 「左記以外の者」とは，進学も就職もしていない者である（外国の高等学校等に入学した者，家事手伝いなど）。

(3) 進学状況 (表 30, 表 31)

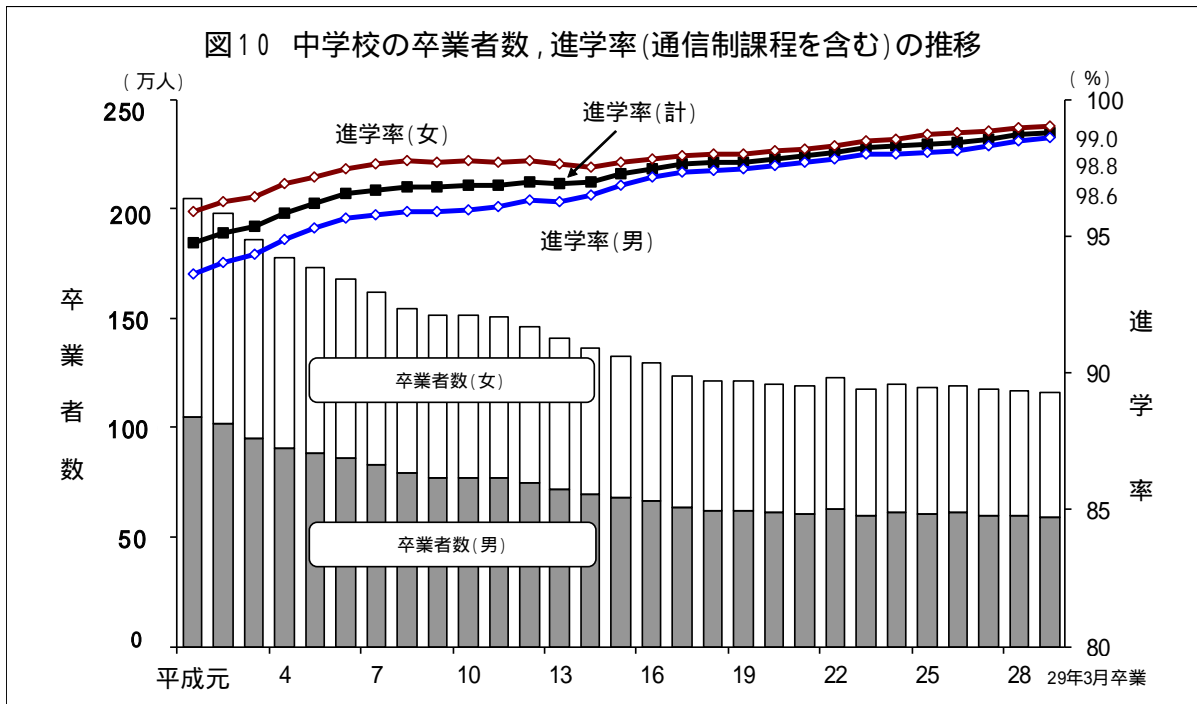
ア. 高等学校等進学者 (図 10)

高等学校等進学者数は 1,146,145 人 (男子 585,117 人, 女子 561,028 人) で, 前年度より 8,228 人減少している。

このうち高等学校の通信制課程 (本科) へ進学した者を除いた進学者数は 1,118,822 人 (男子 570,491 人, 女子 548,331 人) で, 前年度より 10,759 人減少している。

高等学校等進学率 (全卒業者数のうち高等学校等進学者の占める比率) は 98.8 % (男子 98.6 %, 女子 99.0 %) で, 前年度より 0.1 ポイント上昇している。

高等学校の通信制課程 (本科) へ進学した者を除いた高等学校等進学率は 96.4 % (男子 96.1 %, 女子 96.8 %) で, 前年度より 0.2 ポイント低下している。



イ. 専修学校 (高等課程) 進学者

専修学校 (高等課程) 進学者数は 2,462 人 (男子 1,301 人, 女子 1,161 人) で, 前年度より 61 人減少している。

専修学校 (高等課程) 進学率 (全卒業者数のうち専修学校 (高等課程) 進学者の占める比率) は 0.2 % (男子 0.2 %, 女子 0.2 %) で, 前年度と同率である。

(4) 就職状況 (表 30, 表 31)

就職者総数 (「高等学校等進学者」, 「専修学校 (高等課程) 進学者」, 「専修学校 (一般課程) 等入学者」, 「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。) は 3,204 人 (男子 2,536 人, 女子 668 人) で, 前年度より 316 人減少している。

卒業者に占める就職者の割合は 0.3 % (男子 0.4 %, 女子 0.1 %) で, 前年度と同率である。

就職者総数を産業別にみると, 最も多いのが第 2 次産業 (「鉱業, 採石業, 砂利採取業」, 「建設業」, 「製造業」) の 1,470 人 (就職者総数の 45.9 %) で, 次いで第 3 次産業 (「電気・ガス・熱供給・水道業」, 「情報通信業」, 「運輸業, 郵便業」, 「卸売業, 小売業」, 「金融業, 保険業」, 「不動産業, 物品賃貸業」, 「学術研究, 専門・技術サービス業」, 「宿泊業, 飲食サービス業」, 「生活関連サービス業, 娯楽業」, 「教育, 学習支援業」, 「医療, 福祉」, 「複合サービス事業」, 「サービス業 (他に分類されないもの)」, 「公務 (他に分類されるものを除く)」) の 1,340 人 (同 41.8 %) 等である。

就職者総数のうち県外 (出身中学校が所在する県以外の県) へ就職した者は 432 人で就職者総数の 13.5 % を占めており, 前年度より 1.1 ポイント上昇している。

表 3 1 中学校卒業者の都道府県別高等学校等進学率，専修学校（高等課程）進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	高等学校等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率 (%)	卒業者に占める就職者の割合 (%)	区分	高等学校等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率 (%)	卒業者に占める就職者の割合 (%)	区分	高等学校等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率 (%)	卒業者に占める就職者の割合 (%)
北海道	99.0	0.2	0.2	福 井	99.2	0.1	0.2	山 口	98.2	0.4	0.5
青 森	99.1	-	0.2	山 梨	98.4	0.2	0.4	徳 島	98.8	0.4	0.3
岩 手	99.4	-	0.1	長 野	99.1	0.1	0.1	香 川	98.3	0.0	0.8
宮 城	99.2	0.0	0.2	岐 阜	98.9	0.1	0.3	愛 媛	98.4	0.1	0.6
秋 田	99.1	0.2	0.1	静 岡	98.7	0.2	0.4	高 知	98.7	0.1	0.4
山 形	99.5	0.1	0.1	愛 知	98.5	0.2	0.4	福 岡	98.0	0.4	0.5
福 島	98.1	0.8	0.2	三 重	98.7	0.1	0.4	佐 賀	98.1	0.4	0.5
茨 城	98.9	0.2	0.2	滋 賀	99.1	0.0	0.2	長 崎	99.1	0.1	0.3
栃 木	99.0	0.0	0.2	京 都	99.2	0.1	0.2	熊 本	99.1	0.1	0.3
群 馬	98.9	0.1	0.2	大 阪	98.5	0.4	0.3	大 分	99.0	0.0	0.5
埼 玉	99.1	0.1	0.3	兵 庫	98.8	0.3	0.2	宮 崎	98.4	0.3	0.3
千 葉	98.9	0.1	0.3	奈 良	99.0	0.2	0.2	鹿 児 島	99.0	0.0	0.3
東 京	98.7	0.3	0.2	和 歌 山	99.0	0.2	0.2	沖 縄	96.9	0.2	0.6
神奈川	98.9	0.3	0.2	鳥 取	98.0	0.4	0.5				
新 潟	99.6	-	0.1	鳥 根	98.9	0.0	0.3	全国	98.8	0.2	0.3
富 山	99.3	0.0	0.2	岡 山	98.6	0.1	0.4	男	98.6	0.2	0.4
石 川	99.5	-	0.2	広 島	98.6	0.3	0.3	女	99.0	0.2	0.1

(注) 高等学校等進学率は，高等学校の通信制課程（本科）への進学者を含む。

2 義務教育学校卒業生

(1) 卒業生数

平成 29 年 3 月の義務教育学校卒業生は 1,474 人（男子 773 人，女子 701 人）である。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると，「高等学校等進学者」1,462 人，「専修学校（高等課程）進学者」2 人，「専修学校（一般課程）等入学者」3 人，「就職者」（高等学校等進学者，専修学校（高等課程）進学者，専修学校（一般課程）等入学者に含まれる者を除く。）2 人，「左記以外の者」5 人である。

3 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生

(1) 卒業生数（表 3 2）

平成 29 年 3 月の高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生数は 1,069,568 人（男子 537,285 人，女子 532,283 人）で，前年度より 10,302 人増加している。

(2) 卒業生の状況（表 3 2）

卒業生を状況別にみると，「大学等進学者」585,184 人，「専修学校（専門課程）進学者」173,676 人，「専修学校（一般課程）等入学者」56,410 人，「公共職業能力開発施設等入学者」6,360 人，「就職者」（大学等進学者，専修学校（専門課程）進学者，専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）189,619 人，「一時的な仕事に就いた者」7,794 人，「左記以外の者」50,315 人，「不詳・死亡の者」210 人である。

表 3 2 状況別卒業生数（高等学校〔全日制課程・定時制課程〕）

区 分	卒業生数	A 大学等進学者				B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	就職者 (左記 A～D を除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	(再掲)左記「A」,「B」,「C」,「D」 のうち就職している者	
		うち通信教育 部を除く	うち大学 (学部)	うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者										
平成 19 年度	1,147,159	587,393	586,904	505,378	193,074	71,445	7,446	211,108	...	16,355	59,928	410	1,492	...	
24	1,053,180	563,450	563,027	501,305	177,207	63,935	6,788	175,866	...	13,883	51,768	283	1,007	...	
25	1,088,124	578,554	578,153	514,905	185,378	66,000	6,851	183,619	...	13,621	53,812	289	984	...	
26	1,047,392	563,268	562,892	502,279	178,530	56,638	6,408	182,706	...	11,956	47,661	225	878	...	
27	1,064,376	579,938	579,540	519,132	177,827	54,990	6,376	188,905	1,945	9,615	46,496	229	774	116	
28	1,059,266	579,738	579,382	521,320	173,396	56,458	6,159	189,130	1,726	8,397	45,783	205	678	89	
29	1,069,568	585,184	584,785	528,686	173,676	56,410	6,360	189,619	1,360	7,794	50,315	210	640	104	

つづき

区 分	大学等進学率 (%)				専修学校 (専門課程) 進学率 (%)	卒業生 に占める 就職者の 割合 (%)
	うち通信教育 部を除く	うち大学 (学部)				
平成 19 年度	51.2	51.2	44.1	16.8	18.5	
24	53.5	53.5	47.6	16.8	16.8	
25	53.2	53.1	47.3	17.0	17.0	
26	53.8	53.7	48.0	17.0	17.5	
27	54.5	54.4	48.8	16.7	17.8	
28	54.7	54.7	49.2	16.4	17.9	
29	54.7	54.7	49.4	16.2	17.8	

- (注) 1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
 3 「就職者」のうち、「うち正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
 4 「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者(左記A～Dを除く)」及び「左記A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。
 5 「左記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど)。

(3)進路状況(表32,表33,図11)

ア.大学等進学者

大学等進学者数は585,184人(男子280,088人,女子305,096人)で,前年度より5,446人増加している。このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は584,785人(男子279,900人,女子304,885人)で前年度より5,403人増加している。

大学等進学率(全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率)は54.7%(男子52.1%,女子57.3%)で,前年度と同率である。

大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた大学等進学率は54.7%(男子52.1%,女子57.3%)で,前年度と同率である。

大学(学部)進学率は49.4%で,前年度より0.2ポイント上昇している。

イ.専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は173,676人(男子67,419人,女子106,257人)で,前年度より280人増加している。

専修学校(専門課程)進学率(全卒業生数のうち専修学校(専門課程)進学者の占める比率)は16.2%(男子12.5%,女子20.0%)で,前年度より0.2ポイント低下している。

(4)就職状況(表33,図11,図12,図13)

就職者総数(「大学等進学者」,「専修学校(専門課程)進学者」,「専修学校(一般課程)等入学者」,「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は190,259人(男子115,518人,女子74,741人)で,前年度より451人増加している。

卒業生に占める就職者の割合(全卒業生数のうち就職者総数の占める比率)は17.8%(男子21.5%,女子14.0%)で,前年度より0.1ポイント低下している。

就職者総数を産業別にみると、「製造業」が73,593人（就職者総数の38.7%）で最も多く、次いで「卸売業，小売業」22,298人（同11.7%）、「建設業」15,952人（同8.4%）等である。

就職者総数を職業別にみると、「生産工程従事者」が72,350人（就職者総数の38.0%）で最も多く、次いで「サービス職業従事者」29,928人（同15.7%）、「事務従事者」20,168人（同10.6%）、「販売従事者」18,187人（同9.6%）等である。

就職者総数のうち，県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は35,796人で，就職者総数の18.8%を占めており，前年度より0.1ポイント上昇している。

表3-3 高等学校卒業者の都道府県別進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大学等 進学率 (%)	大 学 (学 部) 進学率(%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)	区分	大学等 進学率 (%)	大 学 (学 部) 進学率(%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	卒業者に占める 就職者の割合 (%)
北海道	44.5	39.0	21.9	23.7	京 都	66.2	60.7	13.7	8.7
青 森	44.6	37.9	15.1	32.0	大 阪	59.7	53.8	15.0	11.8
岩 手	43.6	37.9	17.4	30.1	兵 庫	60.7	55.7	14.0	13.9
宮 城	49.3	44.9	15.8	23.5	奈 良	58.7	52.3	14.3	11.6
秋 田	45.3	38.1	17.0	30.4	和歌山	48.8	42.5	16.7	22.8
山 形	45.3	38.5	18.5	28.7	鳥 取	42.3	34.0	19.3	25.2
福 島	45.7	39.4	18.8	28.3	島 根	45.8	38.3	22.0	23.1
茨 城	50.6	47.1	18.1	21.6	岡 山	50.7	45.8	17.2	23.0
栃 木	51.8	47.2	17.4	22.6	広 島	60.7	56.4	11.8	14.8
群 馬	52.2	46.9	18.7	19.7	山 口	43.5	37.1	16.4	30.4
埼 玉	57.6	52.9	16.7	14.1	徳 島	53.1	47.4	16.6	22.9
千 葉	55.7	51.9	17.8	13.8	香 川	51.7	45.0	15.5	18.6
東 京	65.9	63.5	11.8	6.7	愛 媛	52.7	45.6	19.0	23.2
神奈川	61.3	57.1	15.9	8.6	高 知	47.3	38.0	17.6	17.8
新 潟	45.3	39.7	26.5	20.0	福 岡	54.2	47.6	16.2	17.9
富 山	52.2	44.4	17.0	22.3	佐 賀	44.0	37.8	15.1	32.8
石 川	54.4	46.9	13.5	22.2	長 崎	43.7	37.7	17.2	30.0
福 井	55.9	49.7	14.8	23.0	熊 本	47.0	41.4	17.7	25.8
山 梨	56.9	51.7	17.5	16.7	大 分	47.2	36.3	20.5	26.2
長 野	48.1	38.8	20.9	18.5	宮 崎	45.0	36.8	16.0	29.3
岐 阜	55.9	48.7	13.2	23.4	鹿 児 島	43.2	31.4	20.1	26.7
静 岡	52.9	48.6	17.2	22.2	沖 縄	39.5	35.4	25.0	16.8
愛 知	57.9	53.4	12.6	19.5	全国	54.7	49.4	16.2	17.8
三 重	50.9	45.5	15.0	26.8	男	52.1	51.1	12.5	21.5
滋 賀	55.9	49.7	16.9	17.4	女	57.3	47.8	20.0	14.0

(注) 大学進学率とは，大学・短期大学の通信教育部への進学者を含む。

図11 高等学校の卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合の推移

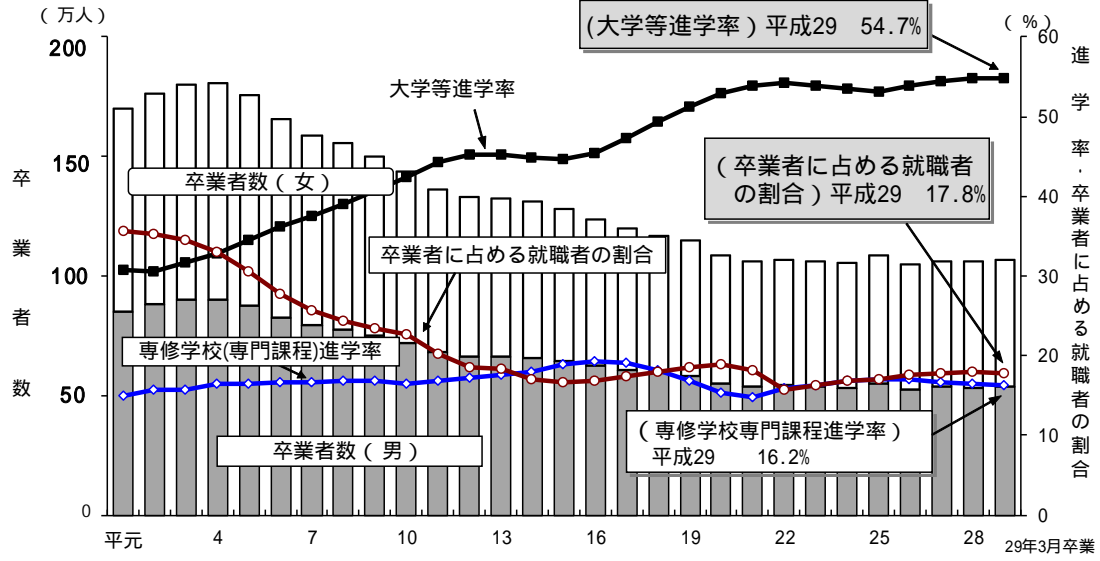


図12 産業別就職者数の比率

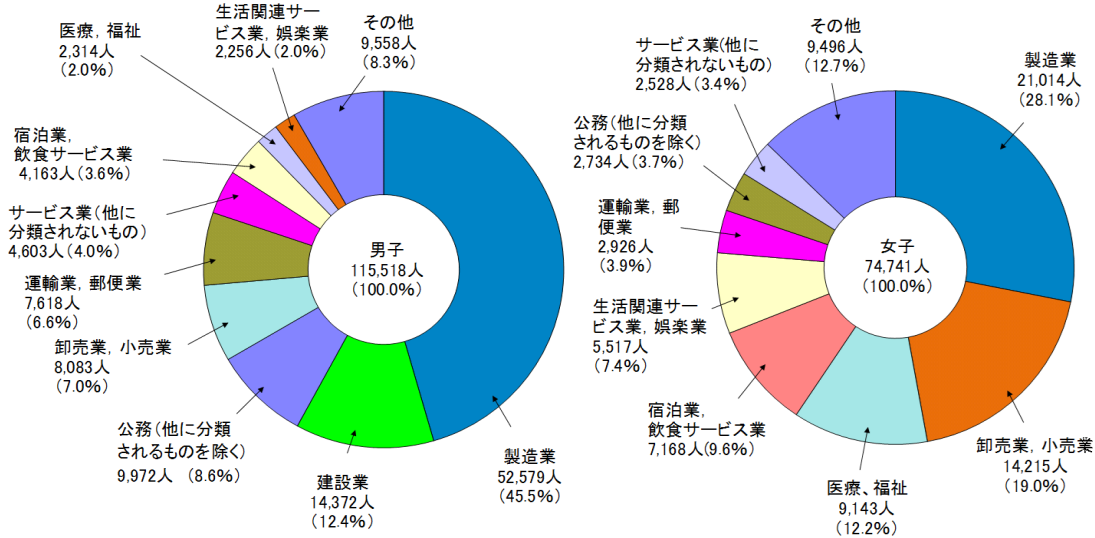
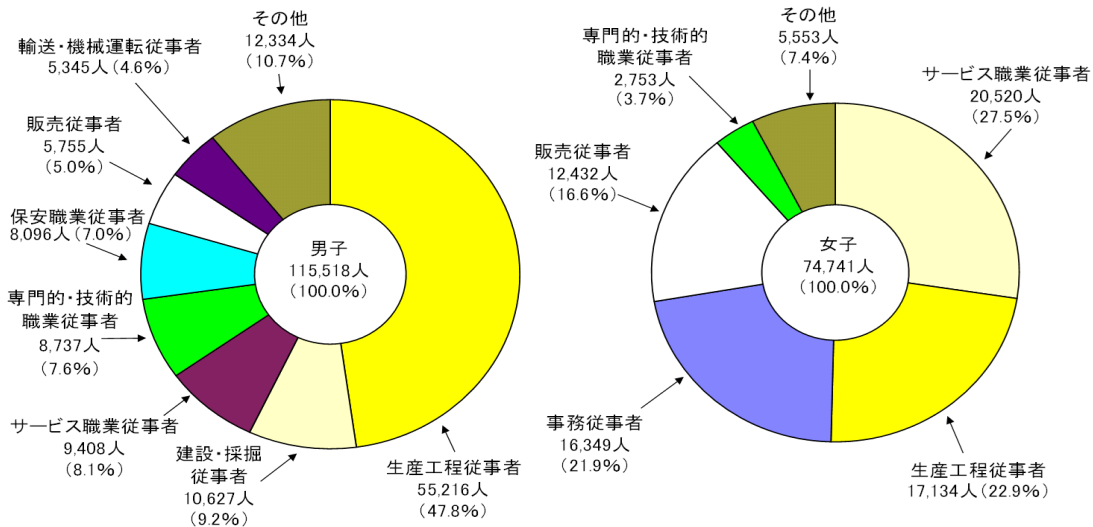


図13 職業別就職者数の比



4 高等学校(通信制課程)卒業生

(1) 卒業生数

平成 28 年度間の高等学校(通信制課程)の卒業生数は 52,266 人(男子 26,885 人,女子 25,381 人)で、前年度間より 837 人増加している。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」9,243 人、「専修学校(専門課程)進学者」10,621 人、「専修学校(一般課程)等入学者」926 人、「公共職業能力開発施設等入学者」515 人、「就職者」(大学等進学者,専修学校(専門課程)進学者,専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)10,247 人、「左記以外の者」20,107 人、「不詳・死亡の者」607 人である。

5 中等教育学校前期課程修了者,後期課程卒業生

中等教育学校前期課程修了者

(1) 修了者数

平成 29 年 3 月の中等教育学校前期課程修了者は 5,523 人(男子 2,791 人,女子 2,732 人)である。

(2) 修了者の状況

修了者を状況別にみると、「高等学校等進学者」5,511 人、「専修学校(一般課程)進学者」1 人、「左記以外の者」11 人である。

中等教育学校後期課程卒業生

(1) 卒業生数

平成 29 年 3 月の中等教育学校後期課程卒業生は 5,087 人(男子 2,490 人,女子 2,597 人)である。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」3,937 人、「専修学校(専門課程)進学者」263 人、「専修学校(一般課程)等入学者」502 人、「公共職業能力開発施設等入学者」7 人、「就職者」(大学等進学者,専修学校(専門課程)進学者,専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)49 人、「一時的な仕事に就いた者」3 人、「左記以外の者」326 人である。

6 特別支援学校(中学部・高等部)卒業生

特別支援学校(中学部)卒業生

(1) 卒業生数

平成 29 年 3 月の特別支援学校の中学部卒業生数は 10,500 人(男子 6,776 人,女子 3,724 人)で前年度より 279 人増加している。

(2) 進学状況

高等学校等進学者数(高等学校の通信制課程(本科)への進学者数を含む。)は 10,342 人(全卒業生数に占める比率 98.5%)である。

これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。

特別支援学校(高等部)卒業生

(1) 卒業生数

平成 29 年 3 月の特別支援学校の高等部卒業生数は 21,292 人(男子 13,847 人,女子 7,445 人)で、前年度より 410 人増加している。

(2) 進学状況

大学等進学者数(大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。)は、396 人(全卒業生数に占める

比率 1.9 %) である。

専修学校 (専門課程) 進学者数は 46 人 (全卒業者数に占める比率 0.2 %) である。

(3) 就職状況

就職者総数 (「大学等進学者」, 「専修学校 (専門課程) 進学者」, 「専修学校 (一般課程) 等入学者」, 「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。) は, 6,411 人 (全卒業者数に占める比率 30.1 %) である。

[不就学学齡児童生徒調査]

1 就学免除者 (表 3 4)

就学免除者数は学齡児童 (6 ~ 11 歳) 1,885 人, 学齡生徒 (12 ~ 14 歳) 814 人で, 前年度より 103 人増加している。

2 就学猶予者 (表 3 4)

就学猶予者数は学齡児童 782 人, 学齡生徒 374 人で, 前年度より 17 人増加している。

3 一年以上居所不明者 (表 3 4)

一年以上居所不明者数は学齡児童 57 人, 学齡生徒が 27 人で, 前年度より 20 人減少している。

表 3 4 就学免除猶予者数及び一年以上居所不明者数

(単位 : 人)

区 分	計									一年以上居所不明者数		
				就学免除者			就学猶予者					
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
平成 19 年度	2,913	2,166	747	1,475	1,107	368	1,438	1,059	379	395	286	109
24	3,521	2,428	1,093	2,249	1,530	719	1,272	898	374	976	704	272
25	3,572	2,449	1,123	2,393	1,661	732	1,179	788	391	705	498	207
26	3,604	2,480	1,124	2,397	1,669	728	1,207	811	396	383	239	144
27	3,735	2,597	1,138	2,527	1,766	761	1,208	831	377	118	73	45
28	3,735	2,590	1,145	2,596	1,815	781	1,139	775	364	104	61	43
29	3,855	2,667	1,188	2,699	1,885	814	1,156	782	374	84	57	27

[学校施設調査]

1 学校土地面積 (表35)

国立学校における土地面積は、小学校、中学校は前年度より減少している。公立では、幼保連携型認定こども園は前年度より増加し、専修学校は減少している。また、私立については、幼保連携型認定こども園、小学校、高等学校、特別支援学校、専修学校、各種学校は前年度より増加し、幼稚園、中学校、は減少している。

2 学校建物面積 (表36)

私立学校における建物面積は、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専修学校、各種学校は前年度より増加し、幼稚園、中等教育学校は減少している。

表35 学校土地面積

(単位:千㎡)

区分	幼稚園		幼保連携型認定こども園			小学校		中学校		義務教育学校		高等学校		中等教育学校	
	国立	私立	国立	公立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立
平成19年度	236	24,927	1,632	1,967	1,726	6,659	613	70,212	154	399
24	236	26,268	1,603	2,477	1,722	6,810	614	70,106	159	705
25	236	26,547	1,602	2,576	1,720	6,825	615	71,543	159	704
26	238	26,720	1,545	2,726	1,722	7,004	619	72,881	174	710
27	238	24,473	-	2,143	7,114	1,571	2,724	1,724	7,094	626	71,286	159	700
28	238	22,911	-	2,486	10,398	1,582	2,736	1,725	6,732	-	-	626	71,676	159	700
29	238	22,447	-	3,553	11,770	1,550	2,789	1,684	6,710	73	-	626	72,155	159	700

(つづき)

(単位:千㎡)

区分	特別支援学校		盲学校		聾学校		養護学校		専修学校			各種学校		
	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立
平成19年度	701	210	10	10,723	20,430	-	90	6,102
24	712	187	10	14,063	19,946	-	58	5,604
25	711	192	10	13,927	19,664	-	58	5,594
26	712	192	19	14,444	19,548	-	57	5,503
27	712	188	-	14,236	19,399	-	42	5,498
28	712	194	-	14,184	21,119	-	42	5,416
29	712	226	-	14,080	21,466	-	42	5,451

(注)平成23年度は岩手県、宮城県及び福島県を調査していない。

表36 学校建物面積

(単位:千㎡)

区分	幼稚園	幼保連携型認定こども園		小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	盲学校	聾学校	養護学校	専修学校		各種学校	
	私立	公立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	公立	私立	公立	私立
平成19年度	9,084	951	2,552	...	18,976	130	35	1,000	11,340	18	1,882
24	9,269	1,159	2,935	...	19,264	210	37	1,095	9,862	14	1,768
25	9,330	1,195	3,031	...	19,429	209	37	1,062	9,837	14	1,770
26	9,383	1,206	3,060	...	19,506	211	37	1,120	9,797	10	1,754
27	8,509	666	2,177	1,244	3,117	...	19,691	206	39	1,135	9,818	7	1,747
28	8,132	763	3,719	1,257	3,090	-	19,728	206	39	1,107	10,313	7	1,727
29	7,941	1,271	4,315	1,260	3,153	-	19,849	202	47	1,104	10,424	7	1,746

(注)平成23年度は岩手県、宮城県及び福島県を調査していない。